

## SQL プロファイル（補助統計）についてと 作成コマンド

SQL プロファイル（補助統計）とは、

**SQL プロファイル**とは、SQL 文の実行計画を作成するにあたり、アクセス対象となっているオブジェクトに対する補助統計情報を作成するための **SQL ステートメント**である

通常のアプティマイザの動作では、オブジェクト統計情報を活用して効率的な実行計画を作成します（解析スピードを優先するので、補助統計情報が存在しなければ、そのことに関知せずに実行計画を作成します）

しかし、**SQL チューニング・アドバイザー**では、アプティマイザをチューニング・モードで動作させ、サンプリングや部分実行テクニックを使用することでオブジェクト統計情報以外の補助的な統計情報を一時的に収集して、より効率的な実行計画が存在しないか調査を行います

ここで収集した補助的な統計情報は、一時的であり、通常のアプティマイザ処理では使えない情報です

この補助的なオブジェクトの統計情報を、通常のアプティマイザのモードでも使用出来るように、『明示的にオブジェクトに対する補助統計情報を作成する』ための **SQL ステートメント**が、**SQL プロファイル**になります

**SQL プロファイル（補助統計情報作成 SQL ステートメント）**は、**SQL チューニング・アドバイザー**の結果リストに記述されてきます

（ 注 意 ）

**SQL プロファイル**は、**SQL ステートメント**を指すだけです

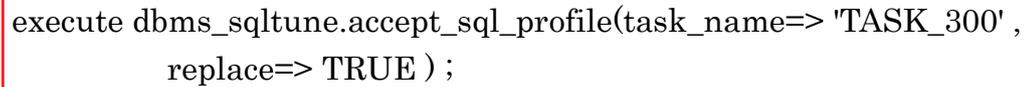
通常モードのアプティマイザで、オブジェクトに対する補助統計情報を使用させるまで至るには、この **SQL プロファイル**を実行する必要があります

## SQL プロファイルの入手（作成）方法（コマンド）

SQL チューニング・アドバイザの結果表示リストに出力されてくる

（ SQL チューニング・アドバイザの結果表示リストに出力されている例 ）

- Consider accepting the recommended **SQL profile**.



```
execute dbms_sqltune.accept_sql_profile(task_name=> 'TASK_300',  
                                       replace=> TRUE);
```

※ SQL プロファイルの実行を行い、オプティマイザの補助統計の作成を推奨している

Consider accepting the recommended SQL profile

考慮しなさい 受け入れることを 推奨された SQL プロファイルについて